

平成31年度（2019年度）朝霞市一般会計当初予算のポイント



- ▽平成31年度（2019年度）当初予算額 428億円  
（前年度比 19億9,000万円、4.9%の増額）
- ▽予算規模は平成25年度（2013年度）から7年連続増加  
昨年度に続き過去最大規模を更新
- ▽平成32年（2020年）春にシンボルロード第1期供用開始予定
- ▽オリンピック・パラリンピックに係る事業として1億9,538万円を計上

主な新規・重点事業については下記のとおりです。

### （1）新規事業

#### ○庁舎別館エレベーター改修事業

庁舎施設改修事業7,751万6千円のうち3,300万円

（P72～75）

- ・老朽化が進行し、保守部品の調達が困難となっている庁舎別館エレベーターの改修を行います。

担当：財産管理課

#### ○避難所開設キット作成事業

防災対策事業8,327万3千円のうち40万円

（P78～81）

- ・避難所における発災後の行動を想定し、「誰もが」、「躊躇なく」、「実動できる」ことを目指し、避難所開設の行動手順書及び各種掲示物を収納した避難所開設キットを、地域防災拠点である小学校のうち、モデル例として1校に整備します。

担当：危機管理室

#### ○特別養護老人ホーム朝光苑施設改修事業

891万円

（特別養護老人ホーム管理運営事業P168・169）

- ・給湯・暖房併用ボイラーが経年劣化しているため、入替工事を実施します。

担当：長寿はつらつ課

- 病児保育保護者負担軽減事業 7万2千円  
(子ども・子育て支援事業P184・185)  
・TMGあさか医療センター附属たまご保育園内で実施する病児保育について、生活保護世帯等の利用料金を負担します。

担当：保育課

- ごみ処理広域化事業 715万8千円  
(ごみ処理広域化事業P228・229)  
・朝霞市・和光市ごみ広域処理に関する基本合意書に基づき和光市に設置するごみ処理広域化協議会事務局において、平成31年度(2019年度)、平成32年度(2020年度)の2か年でごみ広域処理基本構想等を策定します。朝霞市は協議会運営費用の一部を負担します。

担当：資源リサイクル課

- あすまようすい  
○東揚水施設撤去に係る埋設物調査事業 407万円  
(水利組合事業P240・241)  
・東揚水施設の撤去に向けて、地中に埋設されている送水管の状況について調査を行います。

担当：産業振興課

- 旧朝霞第四小学校跡地埋蔵文化財発掘調査事業 3,888万円  
(商工総務事務事業P242・243)  
・旧朝霞第四小学校跡地での試掘調査において、埋蔵文化財が出土したことから発掘調査を行います。

担当：産業振興課

- プレミアム付商品券発行事業 1,460万4千円  
(プレミアム付商品券発行事業P246・247)  
・消費税率の引き上げによる低所得者・子育て世帯(0~2歳児)の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起することを目的として、プレミアム付商品券の販売を行います。

担当：産業振興課

- 地域公共交通協議会事業  
交通施策推進事業1億3,050万8千円のうち899万円  
(P272~275)  
・市民のニーズと地域特性に応じた効果的・効率的な地域公共交通の実現を目指し、公共交通空白地区の解消や効率的な市内循環バスの運行、鉄道駅の利便性向上などについて関係機関等と協議・調整する会議体を設立し、地域の交通施策について検討します。

担当：まちづくり推進課

○学校運営協議会事業 84万2千円

(学校運営協議会事業P296・297)

- ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の6に基づき、「地域とともにある学校づくり」を推進し、学校運営の改善や児童生徒の健全育成に取り組むため、学校運営協議会を朝霞第一中学校と朝霞第四小学校に設置します。

担当：教育管理課

○(仮称)丸沼芸術の森展事業

博物館運営事業・管理事業5, 294万3千円のうち586万9千円  
(P336~341)

- ・市民が美術作品に触れる機会を設けるとともに、美術活動の活性化を図るため、平成31年(2019年)10月5日(土)~10月27日(日)に、丸沼芸術の森と美術分野の展示を共催します。

担当：文化財課

○中央公民館スロープ設置事業

中央公民館施設改修事業1, 100万9千円のうち285万3千円  
(P354・355)

- ・利用者の利便性向上のため、1階ロビーの裏口に新たにスロープを設置する改修工事を実施します。

担当：中央公民館

○市民プール施設改修事業 330万円

(施設改修事業P366・367)

- ・溝沼子どもプールのろ過機能を維持し、衛生的な運営を行うため、第1機械室のろ過機ろ材全層を入れ替える改修工事を実施します。

担当：生涯学習・スポーツ課

## (2) 拡充事業

### ○配偶者暴力相談支援センター相談事業

男女平等相談事業286万2千円のうち113万円

(P64・65)

- ・相談件数が増加しており、相談内容も複雑化していることから、DV専門相談日を週2日から週4日に増やし、相談体制の拡充を図ります。

担当：人権庶務課

### ○福祉相談事業

福祉相談事業912万3千円のうち126万8千円

(P146～149)

- ・成年後見制度など、複雑化・多様化する市民からの相談に対応するため、職員等が、専門的な知識を持つ有資格者からアドバイスを受けられるよう、相談事業の拡充を図ります。

担当：福祉相談課

### ○民間保育園整備事業

1億4,519万9千円

(民間社会福祉施設整備費補助事業P184・185)

- ・民間の社会福祉法人が新たに保育園を開園するために必要となる施設の整備に係る工事費、備品の購入及び開園準備に対する補助金を交付します。

担当：保育課

### ○民間放課後児童クラブ整備事業

1,520万円

(放課後児童クラブ運営事業P188・189)

- ・民間事業者が新たに放課後児童クラブを開所するために必要となる施設の改修、設備の整備・修繕、備品の購入及び開所準備に対する補助金を交付します。

担当：保育課

### ○風しん対策事業

予防接種事業4億3,825万7千円のうち1,319万5千円

(P208・209)

- ・風しんの流行対策として、3年間の期間を限定し、抗体保有率が低い「昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性」を予防接種法に基づく定期接種の対象とします。

担当：健康づくり課

○農地利用最適化推進事業

農業委員会運営事業・農業委員会委員報酬948万円のうち72万円  
(P236・237)

- ・農業委員会等に関する法律第6条に基づき、担い手への農地集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進等、農地利用最適化に向けた活動を推進します。

担当：農業委員会事務局

○駅前広場駐車場管理事業

1,186万4千円

(駅前広場管理事業P254・255)

- ・朝霞駅南口駐車場、朝霞駅東口駐車場及び北朝霞駅東口駐車場について、駐車設備の更新、メンテナンス等を含めた駐車場管理業務を実施します。

担当：道路整備課

○小学校特別支援学級事業

小学校特別支援学級事業2,102万6千円のうち14万2千円  
(P304・305)

- ・学校生活において特別な支援を必要とする児童のために、朝霞第八小学校及び朝霞第九小学校に特別支援学級を開設します。

担当：教育総務課

### (3) 計画策定事業

#### ○男女平等推進行動計画策定事業

男女平等推進事業289万3千円のうち44万1千円

(P62~65)

- ・後期計画を平成32年度(2020年度)に策定するため、平成31年度(2019年度)は、市民意識調査・事業所アンケートを実施し、計画策定の基礎資料とします。

担当：人権庶務課

#### ○第5次総合計画後期基本計画策定事業

1,629万2千円

(第5次総合計画後期基本計画策定事業P88・89)

- ・第5次総合計画の基本構想の理念に基づき策定した前期基本計画の計画期間が平成32年度(2020年度)で終了することから、平成31年度(2019年度)から平成32年度(2020年度)の継続事業で、次の5年間の施策を体系的に定める後期基本計画を策定します。

担当：政策企画課

#### ○(仮称)あさかFMアクションプラン策定事業

1,201万4千円

(公共施設等総合管理計画推進事業P88・89)

- ・国のインフラ長寿命化基本計画や朝霞市公共施設等総合管理計画に基づき、施設ごとの具体的な維持管理方針を定める計画として、平成31年度(2019年度)から平成32年度(2020年度)の継続事業で、(仮称)あさかFMアクションプランを策定します。

担当：政策企画課

#### ○地域福祉計画策定事業

地域福祉計画推進事業747万6千円のうち739万6千円

(P144~147)

- ・地域における高齢者の福祉、障害者の福祉、児童の福祉、その他の福祉に関し、共通して取り組むべき事項を定める第4期朝霞市地域福祉計画を、平成31年度(2019年度)から平成32年度(2020年度)の継続事業で策定します。

担当：福祉相談課

#### ○高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定事業

585万9千円

(高齢者福祉計画及び介護保険事業計画推進事業P158~161)

- ・平成33年度(2021年度)から平成35年度(2023年度)までを計画期間とする第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画を、平成31年度(2019年度)から平成33年度(2021年度)の継続事業で策定します。

担当：長寿はつらつ課

○子ども・子育て支援事業計画策定事業 **548万8千円**

(子ども・子育て支援事業計画推進事業P172・173)

- ・子育てをめぐる社会状況や教育・保育ニーズの把握に努め、市内の子育て環境の整備や子育て支援の充実を図り、子育て支援施策を計画的かつ総合的に推進していくため、今後の子育て支援施策のあり方や方向性の指針として第二期子ども・子育て支援事業計画を策定します。

担当：こども未来課

○自殺対策計画策定事業

**精神保健事業121万3千円のうち37万6千円**

(P210・211)

- ・自殺対策基本法に基づき、国の自殺総合対策大綱及び都道府県自殺対策計画並びに地域の実情を勘案して、市の自殺対策計画を策定します。

担当：健康づくり課

○学校施設長寿命化計画策定事業

**2,163万3千円**

(学校施設長寿命化計画策定事業P286・287)

- ・小・中学校15校の施設の老朽化対策を計画的に進めるため、平成32年度(2020年度)策定予定の(仮称)あさかFMアクションプランにおける学校施設部分について、計画策定のための基礎調査等を行います。

担当：教育総務課

○スポーツ推進計画策定事業

**スポーツ振興事業1,221万2千円のうち51万4千円**

(P360~363)

- ・朝霞市スポーツ推進計画が平成32年度(2020年度)に計画期間が終了することから、平成33年度(2021年度)を始期とする(仮称)第2次朝霞市スポーツ推進計画策定のため、アンケート調査等を実施します。

担当：生涯学習・スポーツ課

#### (4) 普通建設事業

##### ○庁舎別館エレベーター改修事業（再掲）

庁舎施設改修事業7, 751万6千円のうち3, 300万円

(P72~75)

- ・老朽化が進行し、保守部品の調達が困難となっている庁舎別館エレベーターの改修を行います。

担当：財産管理課

##### ○防災行政無線デジタル化整備事業

防災対策事業8, 327万3千円のうち7, 185万6千円

(P78~81)

- ・電波法改正に伴い、既設の防災行政無線（市役所設置の親局、市内95か所設置の子局）を平成28年度（2016年度）から平成32年度（2020年度）までの5か年でアナログ方式からデジタル方式へ順次整備します。平成31年度（2019年度）は、子局26局の更新を行います。

担当：危機管理室

##### ○特別養護老人ホーム朝光苑施設改修事業（再掲）

891万円

（特別養護老人ホーム管理運営事業P168・169）

- ・給湯・暖房併用ボイラーが経年劣化しているため、入替工事を実施します。

担当：長寿はつらつ課

##### ○児童館建設事業

2億6, 764万1千円

（児童館建設事業P178・179）

- ・平成28年度（2016年度）から平成31年度（2019年度）の継続事業で、本町2丁目のあかね公園に隣接する市有地に児童館を建設しています。開館は平成31年（2019年）10月を予定しています。

担当：こども未来課

##### ○ごみ処理施設改修事業

可燃ごみ焼却処理施設補修工事 1億9, 000万円

資源ごみ処理施設改修工事 300万円

粗大ごみ処理施設改修工事 4, 500万円

(P226・227)

- ・朝霞市・和光市ごみ広域処理に関する基本合意書の締結により、和光市内にごみ焼却処理施設を建設することとなりましたが、新施設稼働までには10年程度の期間が必要です。そのため、本市のごみ焼却処理施設について施設の延命化が図れるよう、補修工事を行います。また、クリーンセンター各施設についても改修工事を実施します。

担当：資源リサイクル課



○公園施設長寿命化対策事業

公園施設改修事業7,300万円のうち3,000万円

(P268・269)

- ・公園施設長寿命化計画に基づき、滝の根公園他6公園の遊具等の更新工事を行います。

担当：みどり公園課

○シンボルロード整備事業

9,000万円

(基地跡地公園・シンボルロード整備事業P268・269)

- ・平成30年度(2018年度)から平成31年度(2019年度)の継続事業で、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の会場へのアクセスルートの一つとして、平成32年(2020年)春の第1期供用開始を目指し、シンボルロードを整備しています。

担当：みどり公園課

○朝霞駅ホームドア設置費負担事業

1億2,000万円

(交通施策推進事業P272~275)

- ・東武鉄道株式会社が行う東武東上線朝霞駅ホームドア設置工事に対して、地元自治体として負担金を支出します。平成31年度(2019年度)は下り線ホームへの設置工事に対する負担金を支出します。

担当：まちづくり推進課

○小学校屋内運動場空気調和設備整備事業

小学校施設改修事業2億2,746万8千円のうち1億9,059万2千円

(P302・303)

- ・平成30年度(2018年度)から平成34年度(2022年度)の5年間で小・中学校の屋内運動場にエアコンを整備し、より良い教育環境を確保するとともに、災害時の避難所としての防災機能の向上を図ります。平成31年度(2019年度)は3校の整備工事と、平成32年度(2020年度)に整備を行う予定の3校の実設計を行います。

担当：教育総務課

○朝霞第八小学校自校給食施設等整備事業

7億4,958万2千円

(第八小学校自校給食施設等整備事業P322・323)

- ・平成30年度(2018年度)から平成32年度(2020年度)の継続事業で、朝霞第八小学校に新たに自校給食室施設及び普通教室を設置します。

担当：学校給食課

○博物館非構造部材安全対策事業 1,587万6千円  
(博物館施設改修事業P340・341)

- ・非構造部材耐震診断の結果に基づき、平成30年度(2018年度)から平成31年度(2019年度)の継続事業で、博物館展示室の吊り天井を新基準に適合した天井に改修します。改修期間は、平成31年(2019年)3月から6月を予定しています。

担当：文化財課

○総合体育館施設改修事業 7億925万9千円  
(施設改修事業P364・365)

- ・総合体育館は、建築後35年以上経過し老朽化にともない劣化が著しいことから、平成29年度(2017年度)から平成32年度(2020年度)の継続事業で、利用者及び災害時の避難者の安心・安全を図るための大規模な改修工事を実施しています。

担当：生涯学習・スポーツ課

○中央公民館スロープ設置事業(再掲)  
中央公民館施設改修事業1,100万9千円のうち285万3千円  
(P354・355)

- ・利用者の利便性向上のため、1階ロビーの裏口に新たにスロープを設置する改修工事を実施します。

担当：中央公民館

○市民プール施設改修事業(再掲) 330万円  
(施設改修事業P366・367)

- ・溝沼子どもプールのろ過機能を維持し、衛生的な運営を行うため、第1機械室のろ過機ろ材全層を入れ替える改修工事を実施します。

担当：生涯学習・スポーツ課

## (5) オリンピック・パラリンピックに係る事業

### ○市役所トイレ改修事業

庁舎施設改修事業7, 751万6千円のうち4, 451万6千円  
(P72~75)

- ・市役所本館1階トイレ及び正面駐車場トイレについて、ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた、誰もが快適に利用できるトイレに改修します。

担当：財産管理課

### ○オリンピック・パラリンピック事業

1, 601万4千円

(オリンピック・パラリンピック事業P90・91)

- ・大会1年前カウントダウンイベントなどを実施し、機運醸成に取り組むほか日本オリンピック委員会によるオリンピック教室や日本サッカー協会によるこころのプロジェクトを市内小・中学校で実施します。また、飲食業や小売業などの店舗がバリアフリー化のために行う取組に対して補助金を交付します。

担当：政策企画課

### ○朝霞駅南口案内板改修事業

広報事業945万1千円のうち350万7千円

(P92~95)

- ・多くの来場者の利用が見込まれる朝霞駅南口で、競技場までの道のりや市内の移動をスムーズにご案内するため、案内板を多言語化する改修工事を実施します。

担当：シティ・プロモーション課

### ○北朝霞駅公衆トイレ改修事業

2, 431万円

(駅前広場施設整備事業P256・257)

- ・多くの来場者の利用が見込まれる北朝霞駅の公衆トイレについて、ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた、誰もが快適に利用できるトイレに改修します。

担当：道路整備課

### ○アクセスルートバリアフリー化事業

道路舗装事業8, 250万円のうち6, 050万円

(P258・259)

- ・朝霞駅から競技会場までのまち歩きルートについて、ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた、誰もが快適に歩行できる歩道等のバリアフリー化を行います。

担当：道路整備課

○朝霞中央公園トイレ改修事業

公園施設改修事業7, 300万円のうち3, 000万円

(P268・269)

- ・朝霞駅から競技会場までのまち歩きルート上の中央公園のトイレについて、ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた、誰もが快適に利用できるトイレに改修します。

担当：みどり公園課

○道路案内標識及び地点名標識多言語化改修事業

交通安全施設事業2, 115万5千円のうち263万7千円

(P276・277)

- ・朝霞駅から競技会場までのまち歩きルートの道路案内標識や地点名標識について、外国人がスムーズに移動し、安心して快適に滞在できる都市環境を目指し、標識を多言語化する改修工事を実施します。

担当：まちづくり推進課

○中央公民館トイレ等改修事業

中央公民館施設改修事業1, 100万9千円のうち815万6千円

(P354・355)

- ・ユニバーサルデザインの考え方を取り入れ、1階トイレの改修工事及び視覚障害者誘導用ブロック（点字ブロック）の設置工事を実施します。

担当：中央公民館